

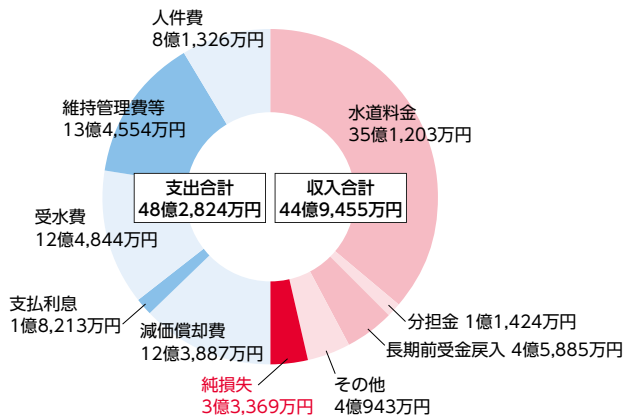
上下水道だより

上下水道局お客さまセンター
(☎73・3988 FAX73・6288)

電話・ファクス番号は、間違いのないようお願いいたします。



令和3(2021)年度 水道事業会計の決算概要 ID1001676



純損失は3億3,369万円 3年連続の赤字

令和3年度の収入は、給水人口の減少により、水道料金が前年度*と比べ約3,500万円減少し、44億9,455万円となりました。支出は、減価償却費が前年度と比べ約2,400万円増加するなどし、48億2,824万円となりました。収支は、令和2年度から損失が約4,300万円増加し、3億3,369万円の純損失となり、厳しい収支状況が続いています。

*令和2年度水道料金に減免額を加えた場合の比較

今後の財政状況 ～安全で安心な水の安定供給を維持するために～

<収入>

今後は人口減少がさらに進み、収入の柱である水道料金の減少が予想されます。また、新たに水道管を引き込むときなどに利用者が支払う分担金も年々減少しています。このまま赤字が継続した場合、令和6(2024)年度には利益剰余金(蓄え)がなくなります。安定的な経営のために、上下水道事業審議会において水道事業のあり方について議論しています。

<支出>

エネルギー価格の高騰などにより動力費をはじめとする費用が増加しており、多額の動力費を必要とする配水施設が多い本市は、今後も大幅な支出の増加が想定されます。また水道管路の耐震化・更新についても、市域が広い分、長期にわたる工事が必要です。人員削減や外部委託など、経費の削減に取り組んでいますが、企業債借入による支払利息の増加が見込まれるなど今後の支出増は避けられない状況です。業務の効率化や施設の統廃合など、引き続き支出の抑制に取り組みます。

水道設備や水道管路を耐震化・更新しています

配水池設備の整備

老朽化した設備の耐震化・更新と併せて、より安全で効率的に水を供給するため、配水池や浄水場の統廃合を進めています。令和3年度は惣川浄水場の浄水処理強化や桜台下配水池の耐震化などの工事を実施しました。



配水池の工事

水道管路の耐震化・更新

老朽化した水道管路の耐震化・更新を実施しています。令和3年度は安倉北、千種、小林などで更新工事を行いました。

今後、市内全域に張り巡らされた水道管路を長期サイクル(約80年)で順次更新していきます。



水道管路の工事

上下水道局経営企画課(☎77・2104 FAX72・5381)

水道水フッ素およびその化合物検査結果 ID1028021

いずれも水質基準を満たしており、安全です。

採水場所	系 統	採水月日
		10月18日
すみれガ丘	惣川浄水場	0.17
ゆずり葉台	惣川浄水場(生瀬経由)	0.16
長尾台	小浜浄水場(川面経由)	0.26
安倉中	小浜浄水場	0.30
東洋町	阪神水道	0.08
中山桜台	小浜・県営水道	0.15
大原野	小浜・県営水道	0.20
武庫山	惣川・阪神水道	0.09

単位=mg/l、厚生労働省の水質基準は0.8mg/l以下です。

上下水道局浄水課(水質検査室)
(☎83・6940 FAX83・6941)

水道メーターの法定取り替え ID1012071

水道メーターは、法律で有効期間が8年と決められており、本市でも地域ごとに取り替えています。12月の取替対象地区は下記のとおりです。対象者には事前に取り替え予定日などを記載したお知らせを委託業者が投函します。都合の悪い場合はお知らせに記載している委託業者に連絡をお願いします。

実施期間 11月18日(金)～12月20日(火)

対象地区 清荒神、宮の町、武庫川町、栄町、川面、御殿山、桜ガ丘、すみれガ丘、川面字長尾山、今里町、星の荘、三笠町、泉町、寿町、安倉北、安倉中、安倉南、安倉西、金井町、弥生町、小浜、美座、向月町、鶴の荘、旭町、米谷

上下水道局お客さまセンター(☎73・3988 FAX73・6288)